


地域がん診療連携拠点病院<川崎市立井田病院からのお知らせ>

第74号

井田山

基本理念「井田病院は、自治体病院として、市民から信頼され、市民が安心してかけられる病院づくりを目指します。」

当院ホームページをご覧ください

市立井田病院 

発行責任者 田中 良典

編集 川崎市立井田病院 ホームページ・広報委員会

川崎市中原区井田2-27-1

電話 044-766-2188 (代)



1 病院長のご挨拶 病院長 伊藤 大輔

このたび令和4年4月1日付けで井田病院長を拝命いたしました。

平成4年に平塚市民病院に赴任以来、平成10年に川崎病院、平成25年に井田病院と神奈川県内の自治体病院での勤務が30年になろうとしております。

川崎病院でも着任直後に新棟移転を経験し、井田病院でも新棟内覧会の責任者を務めるという不思議な巡り合わせを感じます。

さて井田病院ですが、全国の病院の中でも非常にユニークな存在といえます。

急性期病院としてコロナ感染症に先頭に立って立ち向かいながら、検診・診断から治療・緩和ケア、在宅医療まで幅広い癌治療を展開、一方で誤嚥性肺炎など高齢者の入院加療にも積極的に対応してきております。

山の上という通院や通勤にはやや難を抱える立地ではありますが、恵まれた自然環境と広い空や富士山まで見渡せる眺望は、昨今の自然災害に対しても極めて強靱な耐久力の源であり、災害拠点病院の指定に向けて準備しているところです。

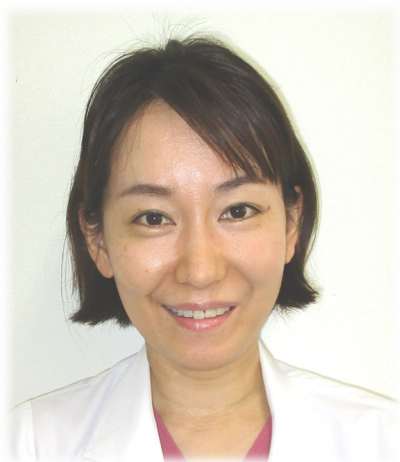
また古くから地元の皆様との強い絆を大事にしており、驚くほど多数のボランティアや小中学校の生徒さんとの交流、ミニコンサートの定期開催など井田病院の文化・風土はまさに井田山周囲の住民によって築き上げられたものといっても過言ではありません。

多くの医師・医学生が井田病院で育てられ巣立っていきます。

彼らのほとんどが井田病院の暖かさ、優しさに感動し、井田で過ごせたことを感謝しております。

これからもどうぞ皆様で井田病院を支え、守り、時には叱りながら育てていただければ幸いです。

2 新任医師を紹介いたします



◇緩和ケア内科 副医長 秋本 香南

皆様こんにちは。緩和ケア内科に勤務しています秋本です。専門は麻酔科で、昨年まで麻酔業務も行っていましたが、今年より緩和ケアに専念することにしました。よろしくお願いいたします。



◇腎臓内科 副医長 安田 格

令和4年4月より川崎市立井田病院に赴任しました。腎臓内科の安田 格(いたる)と申します。

大学1年生の時に過ごした日吉の地で勤務できることを嬉しく思います。地域の皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



◇泌尿器科副医長 莊所 一典

令和4年4月より慶應病院から井田病院へ赴任しました泌尿器科の莊所 一典と申します。コロナ禍ではありますが、がん診療連携拠点病院として癌診療を中心に高い専門性をもって地域医療に貢献できるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。



◇泌尿器科副医長 宮井 敏孝

皆様はじめまして。令和4年4月より井田病院に赴任いたしました、宮井 敏孝と申します。これまでの経験を生かして、地域の皆様に寄り添った医療を提供できるよう尽力して参ります。今後ともよろしくお願いいたします。



3 患者満足度調査の結果報告について

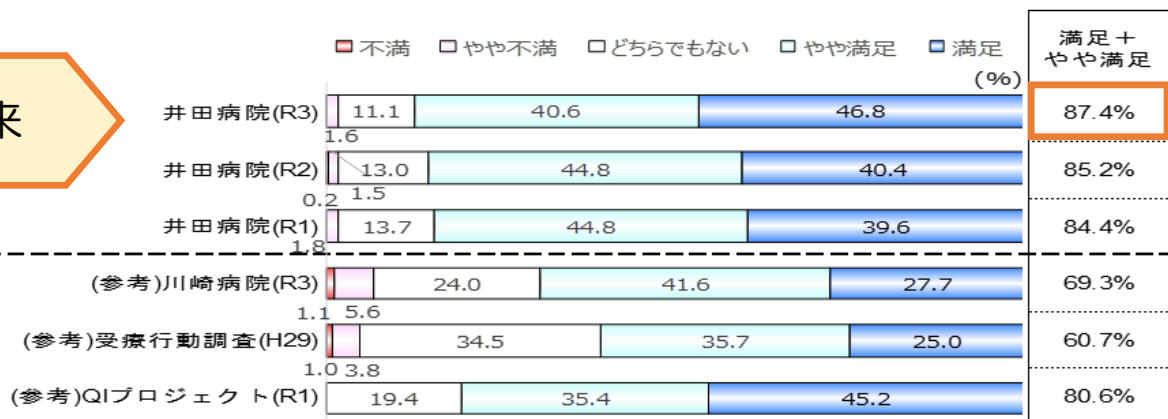
令和3年7月から8月に患者サービスの向上とより良い病院づくりに役立てることを目的として、アンケート方式による患者満足度調査を実施しましたので、調査結果の概要をお知らせします。

総合満足度を測る「Q.この病院について総合的にどう思われますか？」の質問に、**外来患者**の皆様からいただいた「満足+やや満足」の割合は**87.4%**、**入院患者**の皆様からいただいた「満足+やや満足」の割合は**92.7%**と、他の参考とした調査と比較して概ね高い評価をいただくことができました。

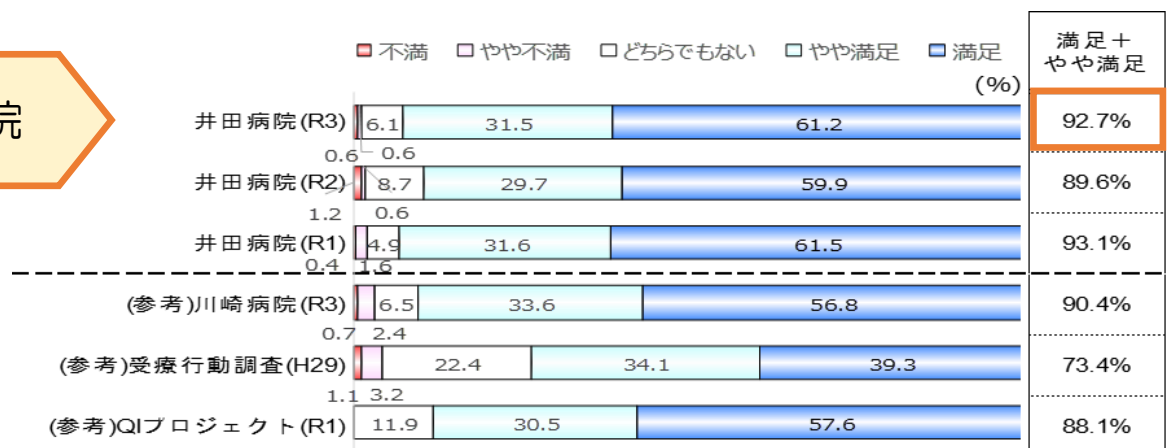
これからも、市民から信頼され、安心してかけられる質の高い医療を提供していくと同時に、皆さまに愛される病院を目指してサービス面の向上にもより一層努力してまいります。

文責：庶務課 石原

外来



入院



4 芝生広場が完成！

平成21年から当院再編整備事業が開始され、Ⅰ期Ⅱ期工事では新棟（地上7階、地下1階）を建築、Ⅲ期工事では新棟の横に立体駐車場（153台収容）と敷地内に院内保育所を建築、また正面玄関前ロータリーと市営バスロータリーの整備を行いました。Ⅳ期工事では敷地内西側斜面の防護整備を行い、斜面下には歩道が整備されました。また、昨年8月に健康の森から当院西側まで繋がる歩道が完成し、通行可能となりました。併せてバスロータリー横には地域のみなさまもご利用できる芝生の広場も完成しました。

広場を利用する際は、みなさまが楽しく気持ちよく利用できるよう、ルールを守っていただきますよう、御協力をお願い申し上げます。（利用時のルールはホームページ上に掲載しております。）

文責：庶務課 毛利



5 市内産「のらぼう菜」を使用した食事を提供しました！



写真上：のらぼう菜のおひたしを提供した日の献立

食養科です。4月5日の給食では、「のらぼう菜」のおひたしを提供しました。のらぼう菜は、約800年前の鎌倉時代に多摩区菅地区に伝来したといわれており、川崎市北部で古くから栽培されている郷土作物です。甘みのあるやわらかい食感を特徴とするアブラナ科の野菜で、ナバナに比べアブラナ科特有の苦みは少ないといわれています。収穫時期は2月下旬から4月下旬頃になります。

文責：食養科 亀山



「かわさきそだち」のPRキャラクター、菜果（さいか）ちゃん



写真：今回使用したのらぼう菜